第7回
全脳アーキテクチャ勉強会
「感情」

オーガナイザ　　大森隆司
玉川大学脳科学研究所

感情とは

http://starheart-blog.jp/

- 認知 ＋ 感情 ＝ 心

- 認知科学は長年，
  知的処理に注目し，
  感情を重視しなかった．
  感情を研究しはじめたのは比較的最近

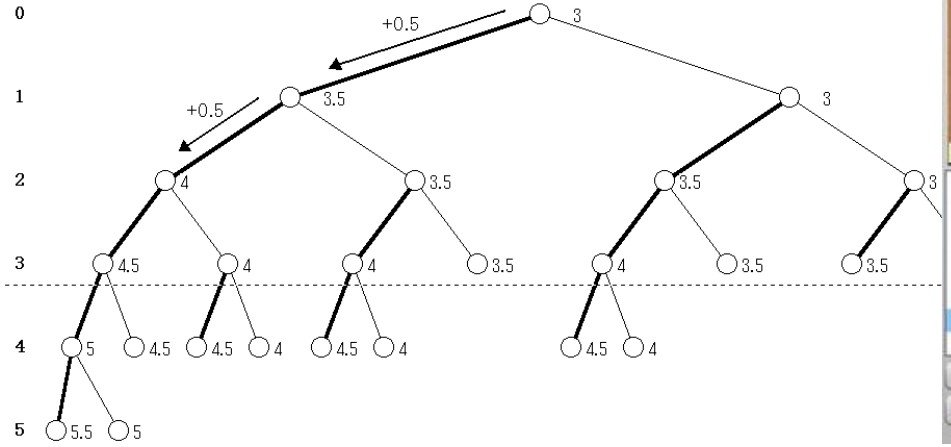
「人が心の中で行う，人，物，出来事，環境についての評価的な情報処理」（大平 2010）

「価値」← 生存，生殖に有利な状況

評価・価値はAIに重要

価値の計算は知能に必須

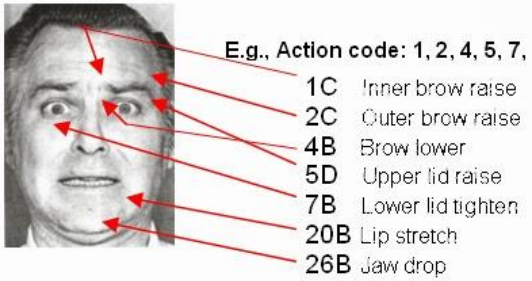
ex.コンピュータ将棋＝探索＋評価,

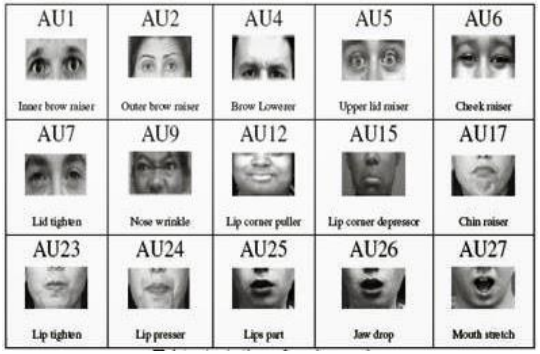


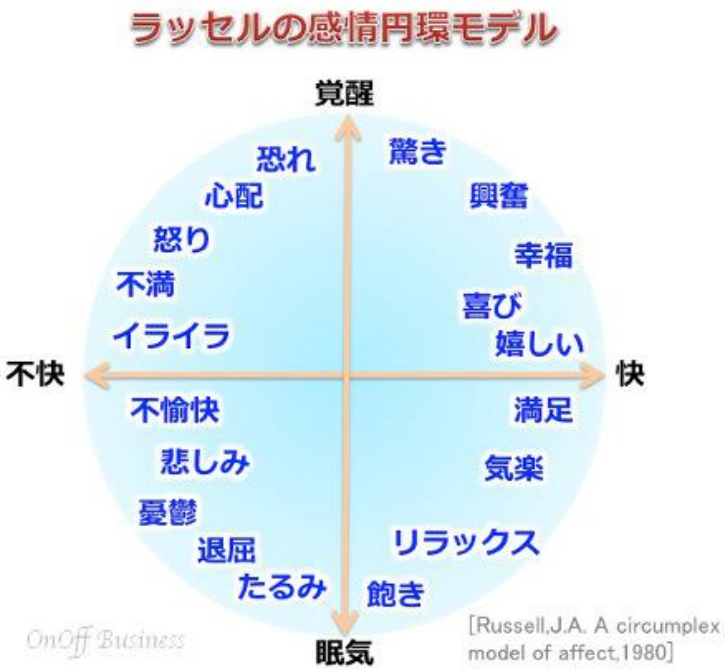
基本情動

- 生理学：「情動」を使う
- いくつかの基本的情動
- Ekman の FACS
  (顔動作記述システム)

  怒り，　嫌悪，
  恐れ，　幸福感，
  悲しみ，驚き
- 二次元にマッピング







戸田正直「感情」 認知科学選書

多様な場面での価値計算

例 「嫉妬」

- 他者の成果に対する攻撃的姿勢
- ずっと上位，下位には感じない，近レベル（競合者）にのみ
- 社会的地位向上 → 生存に有利
- 競合者の成果
  → 自己地位の相対的低下 → 攻撃
- 基本情動からの予測

「感情」は AI に必要か？

対人サービス：他者の感情推定は必須

ex. 他者の興味？，なぜこうした？

例：他者とのコミュニケーション

→ 他者の推定・理解

→ 自己の行動探索

（効用計算と価値の比較）

→ 行動実行

- 基本情動だけでは不足だろう

感情の理解，モデル化，推定手法の洗練，が必要

本日の問い

感情の理解の現状

進化：なぜ多くの動物で共通？ → 必要性

生理：脳のメカニズムは？　→ 内部過程

工学：どういう分類が可能？　→ どう使える

本日の予定

- 18:15-18:30　オープニング（玉川大学脳科学研究所 大森隆司）
- 18:30-19:10　「感情の進化－サルとイヌに見られる感情機能」
  （京都大学文学研究科 藤田和生氏）
- 19:10-19:50　「情動の神経基盤
  ～負情動という生物にとっての価値はどのように作られるか？」
  （東京慈恵会医科大学 渡部文子氏）
- 19:50-20:00　休憩
- 20:00-20:40　「感情の工学モデルについて
  ～ 音声感情認識及び情動の脳生理信号分析システムに関する研究」
  （agi 光吉俊二氏）
- 20:40-21:00　ディスカッション モデレータ: 大森隆司(玉川大学)
- 21:00　終了